

POWERED BY **Dialog****ACCOUNT OPENING SYSTEM****Publication Number:** 04-195256 (JP 4195256 A) , July 15, 1992**Inventors:**

- NISHIMURA HIROSHI
- NOGUCHI NORIKO

Applicants

- OMRON CORP (A Japanese Company or Corporation), JP (Japan)

Application Number: 02-320201 (JP 90320201) , November 22, 1990**International Class (IPC Edition 5):**

- G06F-015/30
- G07D-009/00
- G07D-009/00

JAPIO Class:

- 45.4 (INFORMATION PROCESSING— Computer Applications)
- 29.4 (PRECISION INSTRUMENTS— Business Machines)

JAPIO Keywords:

- R087 (PRECISION MACHINES— Automatic Banking)
- R131 (INFORMATION PROCESSING— Microcomputers & Microprocessors)

Abstract:

PURPOSE: To reduce a cost for account opening by generating a file in accordance with an account corresponding to an account opening request from a terminal by a host computer, and sending a telegram informing the opening of the account to the terminal when the account is opened.

CONSTITUTION: A message (account opening) displayed on an item selection picture is selected. A customer inputs an account name and a password number to a touch panel 20 according to the picture, and it is stored in a RAM 44. A request to open the account is issued by transmitting the telegram on which a bank number, a branch number, an item, an account number, the account name, and an input amount, etc., are described read out from the RAM 44 to a host CPU 6 via an interface 46 and transmission control equipment 62. The CPU 6 generates a new file when no problem exists, and sends the telegram to inform the opening of the account to an automatic teller machine ATM 4 via the equipment 62. Also, a card issuing part 51 or a passbook issuing part 55 is started up, and a magnetic card 2 or a passbook 16 is issued and delivered to the customer. Thereby, it is possible to open the account newly by performing an operation by the customer even when no clerk for account opening is present. (From: *Patent Abstracts of Japan*, Section: P, Section No. 1446, Vol. 16, No. 525, Pg. 17, October 28, 1992)

JAPIO

© 2004 Japan Patent Information Organization. All rights reserved.
Dialog® File Number 347 Accession Number 3830156

Best Available Copy

⑫ 公開特許公報(A)

平4-195256

⑬ Int.Cl.³

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成4年(1992)7月15日

G 06 F 15/30

A 6798-5L

G 07 D 9/00

M 6798-5L

4 3 6 A 8111-3E

4 3 6 Z 8111-3E

4 5 1 A 8111-3E

4 5 1 B 8111-3E

4 5 1 C 8111-3E

審査請求 未請求 請求項の数 4 (全10頁)

⑮ 発明の名称 口座開設システム

⑯ 特 願 平2-320201

⑰ 出 願 平2(1990)11月22日

⑱ 発 明 者 西 村 浩 京都府京都市右京区花園土堂町10番地 オムロン株式会社
内⑲ 発 明 者 野 口 典 子 京都府京都市右京区花園土堂町10番地 オムロン株式会社
内

⑳ 出 願 人 オムロン株式会社 京都府京都市右京区花園土堂町10番地

㉑ 代 理 人 弁理士 古谷 栄男

明 細 書

1. 発明の名称

口座開設システム

2. 特許請求の範囲

(1) 口座開設に必要な情報を顧客が入力操作する
入力装置、口座開設の預金を受け付ける入金装置、ならび
に口座開設に当たって発行される通帳、カード、
または、通帳およびカードを有し、ホストコンピ
ュータからの口座が開設された旨の電文に基づい
て、通帳、カード、または、通帳およびカードを
自動的に発行する発行装置、

を備える端末機と、

端末機からの口座開設要請に応じて口座に対応
するファイルを作成し、口座を開設した場合に口
座を開設した旨の電文を端末機に送るホストコン
ピュータと

を備えることを特徴とする口座開設システム。

(2) 前記端末機は、閉店時間中には顧客が利用で

きる場所に配置され、

閉店時間中においても稼働することを特徴とす
る請求項(1)の口座開設システム。

(3) 前記端末機は、

前記入力装置の操作の案内を表示する表示装置
を備えることを特徴とする請求項(1)または(2)の
口座開設システム。(4) 前記端末機は、現金取引装置であることを特
徴とする請求項(1)、(2)または(3)の口座開設シ
ステム。

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は、口座開設システム、特に、自動的に
口座を開設できるものに関する。

〔従来の技術〕

従来の口座開設システムでは、新規の口座開設
を口座開設受付要員を介して行うようにしている。
例えば、銀行では次のようにしている。口座開設を望む顧客は、銀行の開店時間中に銀
行に出向き、口座開設者の氏名、住所、口座の料

目、預金金額等を口座開設用の申込用紙に書き込み、預金金額に対応するお金を添えて店頭の受付委員に渡す。受付委員は、後方委員に申込用紙を渡す。後方委員は、申込用紙の記載内容を端末機に入力する。入力されたデータは、端末機からホストコンピュータに送られる。ホストコンピュータは、口座開設に支障がなければ、この顧客に対応するファイルを作成し、口座を開設した旨、および銀行番号、店番号、科目、口座番号等の電文を端末機に送る。端末機がこれらの電文を受け取ると、通帳が作成され、通帳が顧客に渡される。また、カードが必要であれば、その場でまたは後日カードが作成され、このカードが顧客に渡される。

【発明が解決しようとする課題】

しかし、従来の口座開設システムでは、口座開設受付委員が必要であるので、新規の口座開設のため開設コストの負担が大きかった。

また、銀行等では開店時間が限られており、開設受付委員がいなくなるため、閉店後には口座を

端末機からの口座開設要請に応じて口座に対応するファイルを作成し、口座を開設した場合に口座を開設した旨の電文を端末機に送るホストコンピュータと

を備えることを特徴とする。

請求項(2)の口座開設システムは、請求項(1)のものにおいて、

前記端末機は、閉店時間中には顧客が利用できる場所に配置され、

閉店時間中においても稼働することを特徴とする。

請求項(3)の口座開設システムは、請求項(1)または(2)のものにおいて、

前記端末機は、

前記入力装置の操作の案内を表示する表示装置を備えることを特徴とする。

請求項(4)の口座開設システムは、請求項(1)、(2)または(3)のものにおいて、

前記端末機は、現金取引装置であることを特徴とする。

開設することができなかった。

本発明は、上述の技術的課題を解決し、新規の口座開設の開設コストの負担を軽減し、閉店後においても新規に口座開設することができる口座開設システムを提供することを目的とする。

【課題を解決するための手段】

上述の技術的課題を解決するために、本発明は以下の構成を取る。

すなわち、

請求項(1)の口座開設システムは、

口座開設に必要な情報を顧客が入力操作する入力装置、

口座開設の預金を受け付ける入金装置、ならびに

口座開設に当たって発行される通帳、カード、または、通帳およびカードを有し、ホストコンピュータからの口座が開設された旨の電文に基づいて、通帳、カード、または、通帳およびカードを自動的に発行する発行装置、

を備える端末機と、

【作用】

請求項(1)の口座開設システムは、端末機と、ホストコンピュータとを備える。端末機は、入力装置、入金装置、および発行装置を備える。入力装置は、顧客が口座開設に必要な情報を入力操作する。入金装置は、口座開設の預金を受け付ける。発行装置は、口座開設に当たって発行される通帳、カード、または、通帳およびカードを有し、ホストコンピュータからの口座が開設された旨の電文に基づいて、通帳、カード、または、通帳およびカードを自動的に発行する。ホストコンピュータは、端末機からの口座開設要請に応じて口座に対応するファイルを作成し、口座を開設した場合に口座を開設した旨の電文を端末機に送る。

請求項(2)の口座開設システムにおいては、請求項(1)のものにおいて、さらに、前記端末機は、閉店時間中には顧客が利用できる場所に配置される。このシステムは、閉店時間中においても稼働する。

請求項(3)の口座開設システムにおいては、請

求項(1)または(2)のものにおいて、さらに、前記端末機は、前記入力装置の操作の案内を表示する表示装置を備える。

請求項(4)の口座開設システムにおいては、請求項(1)、(2)または(3)のものにおいて、さらに、前記端末機は、現金取引装置で実現される。

【実施例】

以下、図面に基づいて本発明の実施例を説明する。

第2図は、本発明の一実施例の口座開設システムを示す図である。

口座開設システムは、例えば銀行で用いられ、端末機および現金自動取引装置としての現金自動預払機(ATM)4と、ホストコンピュータ6とを備える。この口座開設システムは、銀行の開店時間中のみならず閉店時間中においても稼働する。ATM4は、銀行の店舗の昼夜顧客の利用できる場所に配置される。ATM4は、顧客の操作に応じて通帳16または通帳16およびカードとしての磁気カード2を自動的に発行する。なお、通帳16の

みを発行するか、通帳16および磁気カード2を発行するかは、顧客の要望による。この通帳16、磁気カード2と、ATM4と、ホストコンピュータ6とで現金自動取引システムが構成される。通帳16または通帳16および磁気カード2が発行された後は、この磁気カード2または通帳16を用いてATM4において現金の引き出し、預け入れ、振込等種々の取引を行うことができる。

第3図は、ATM4の斜視図である。

接客パネル11の垂直パネル面11aには、取扱表示器12、係員を呼び出す呼出ボタン13、通帳挿入出口14およびカード挿入出口15が設けられる。取扱表示器12には、種々の取引を行うことができるか否かが表示される。通帳挿入出口14には、通帳16が挿入または排出される。カード挿入出口15には、出金取引、入金取引、振込取引等に使用される磁気カード2が挿入または排出されるとともに、取引の明細を示す明細書が排出される。

また、接客パネル11の水平パネル面11bには、紙幣入出金口17、硬貨入出金口18、表示装置とし

てのCRT10、および入力装置として、CRT10の表示面を覆う透明なタッチパネルスイッチ20が設けられる。紙幣入出金口17には、紙幣が挿入または排出される。硬貨入出金口18には、硬貨が挿入または排出される。CRT10には、取引の各段階に応じて、操作案内や、取引選択キーやテンキー等の各種キーが表示される。

第4図は、ATM4のハードウェア構成図である。

CPU40には、ROM42、RAM44およびインターフェイス46が接続される。インターフェイス46には、CRT制御部48、タッチパネルスイッチ制御部50、カード処理部52、通帳処理部54、明細表処理部55、紙幣処理部56、硬貨処理部58、フロッピーディスク装置60、伝送制御部62等が接続される。CRT制御部48には、CRT10が接続される。タッチパネルスイッチ制御部50には、タッチパネルスイッチ20が接続される。

フロッピーディスク装置60には、フロッピーディスク64が挿入される。フロッピーディスク64に

は、RAM44にロードするプログラム、データや、バックアップファイルが記録されている。CPU40は、ROM42およびRAM44に記憶されたプログラムに基づいてインターフェイス46に接続された各装置48～62を制御するとともに、RAM44に記憶されたデータの読み出し、RAM44へのデータの書き込みを行い、通帳の発行、カードの発行、カードの発行または通帳およびカードの発行や、出金取引、入金取引、振込取引等の各取引を実行する。

CRT制御部48は、インターフェイス46を介しCPU40から送られてきたキャラクタデータと位置データを受け取って、位置データの示すCRT10の所定の位置にキャラクタデータを表示する。タッチパネルスイッチ20は、縦長の複数の透明電極 $X_1 \sim X_n$ および横長の複数の透明電極 $Y_1 \sim Y_m$ を有している。タッチパネルスイッチ制御部50は、この縦長の透明電極 $X_1 \sim X_n$ および横長の透明電極 $Y_1 \sim Y_m$ にスキャン信号を送り、キースキャンを行う。これによって、タッチパネルスイッチ20のどの位

置が押圧操作されたかが検出される。検出された位置データは、インターフェイス46を介してCPU40に転送され、RAM44に記憶される。CRT制御部48に送られたキャラクタデータがキーである場合には、そのキャラクタデータの位置データと、タッチパネルスイッチ制御部50によって検出された位置データが比較される。両位置データが一致すれば、CRT10に表示されたキーが押圧操作されたと判断する。タッチパネルスイッチ制御部50によって検出された位置データに一致するキャラクタデータの位置データがなければ、CRT10に表示されたキーは押圧操作されなかったと判断し、キー入力は無効にされる。

カード処理部52に関連してカード発行部51が設けられる。これらのカード処理部52およびカード発行部51の例を、第5図に示す。

カード処理部52は、カード挿入出口15に連通する搬送装置52aと、磁気ヘッド52bとを備える。このカード処理部52では、搬送装置52aを矢符52c方向に回転駆動することによって、カード挿入

出口15に挿入された磁気カード2をATM4内部に取り込むことができる。搬送装置52aを矢符52d方向に回転駆動することによって、磁気カード2をカード挿入出口15に排出することができる。また、搬送装置52aの回転駆動にともなって磁気ヘッド52bで磁気カード2に記憶されているデータを読み込むことができる。また、磁気カード2にデータを書き込むこともできる。

搬送装置52aに連通して搬送装置51aが設けられる。搬送装置51aの上部には、データの未記入、いわゆる生の磁気カード2を収納したカートリッジ51bが設けられる。これらの搬送装置51a、52a、磁気ヘッド52b、カートリッジ51b、生の磁気カード2でカード発行部51が構成される。新規に口座を開設し磁気カード2を発行する場合には、搬送装置51aを矢符51c方向に回転駆動し、カートリッジから磁気カード2を一枚取り出し、搬送装置52aに渡す。次いで、搬送装置52aを回転駆動し、磁気ヘッド52bで磁気カード2にデータを書き込み、カード挿入出口15から排出する。

口座開設取引以外の出金取引等の取引においては、カード処理部52は、カード挿入出口15から挿入された磁気カード2に記憶されているデータを読み取り、読み取ったデータをインターフェイス46を介してCPU40に送る。このデータは、RAM44に記憶される。また、データの変更がある場合には、カード処理部52は、取引の終了にあたって、磁気カード2に変更されたデータを書き込む。

通帳処理部54に関連して通帳発行部53が設けられる。これらの通帳処理部54および通帳発行部53の例を、第6図に示す。

通帳処理部54は、通帳挿入出口14に連通する搬送装置54aと、印字ヘッド54bと、文字読取センサ54cとを備える。この通帳処理部54では、搬送装置54aを矢符54d方向に回転駆動することによって、通帳挿入出口14に挿入された通帳16をATM4内部に取り込むことができる。搬送装置54aを矢符54e方向に回転駆動することによって、通帳16を通帳挿入出口14に排出することができる。また、搬送装置54aの回転駆動にともなって文字

読取センサ54cで通帳16の口座番号等を読み込むことができる。また、搬送装置54aの回転駆動にともなって印字ヘッド54bで口座番号、預金残高等を通帳16に書き込むこともできる。

搬送装置54aに連通して搬送装置53aが設けられる。搬送装置53aの上部には、データの未記入、いわゆる白紙の通帳16を収納したカートリッジ53bが設けられる。これらの搬送装置53a、54a、印字ヘッド52b、文字読取センサ54c、カートリッジ53b、白紙の通帳16で通帳発行部53が構成される。新規に口座を開設し通帳16を発行する場合には、搬送装置53aを矢符53c方向に回転駆動し、カートリッジ53bから通帳16を一冊取り出し、搬送装置54aに渡す。次いで、搬送装置54aを回転駆動し、印字ヘッド54bで通帳16に口座番号等のデータを書き込み、通帳挿入出口14から排出する。

口座開設取引以外の出金取引等の取引においては、通帳処理部54、明細表処理部55は、通帳挿入出口14から通帳16が挿入されている場合には、CPU40から送られてきたデータに基づいて、通帳

16に出金額、入金額、預金残高等を印字する。通帳16が挿入されていない場合には、明細表に出金額、入金額、預金残高等を印字する。

なお、上述したカード発行部51、通帳発行部53により、発行装置が構成される。

入金装置としての紙幣処理部56および硬貨処理部58は、紙幣および硬貨の入金、出金をそれぞれ処理する。口座開設取引、入金取引等において、現金を入金する場合には、紙幣および硬貨を計数して入金額を算出し、算出した入金額をCPU40に送る。この入金額は、RAM44に記憶される。出金の場合には、CPU40から送られてきた出金額に対応する紙幣、硬貨を紙幣入出口14、硬貨入出口16に放出する。

伝送制御部62には伝送ライン66が接続されており、伝送ライン66を介してホストコンピュータ6とオンラインで電文の通信が行われる。ホストコンピュータ6には顧客ごとに銀行番号、店番号、科目、口座番号、預金残高等のレコードを有するのファイルが設けられており、ATM4からの電

文に基づいて、いずれのキー72～82が操作されたか、すなわち、どの取引が選択されたか判断する(ステップm₁)。

「口座開設」キー82が操作された場合に実行する口座開設取引モードでは、

ステップm₁において、新規に開設する口座の科目の選択を促す科目選択画面が表示される(第7図(2)参照)。この科目選択画面には、科目の選択を促す「新規に開設される口座を指定してください。」の案内と、「普通」キー84、「当座」キー86および「定期」キー88が表示される。顧客は、案内にしたがっていずれかのキー84～88を操作し、開設する科目を選択する(ステップm₂)。いずれかのキー84～88が操作されると、操作された位置を読み出して、どの科目が選択されたかをRAM44に記憶する。

次いで、使用する名義および暗証番号の入力を促す名義・暗証入力画面をCRT10に表示する(ステップm₃)。この名義・暗証入力画面では、名義を入力する50音キー90、暗証番号を入力する

文に基づいてこのファイルの参照、更新等が行われる。新規の口座開設の場合には、新規の顧客に対応して、ファイルが作成される。

第1図のフローチャートを参照して口座開設取引の処理動作を説明する。

初期状態では、CRT10にアイドル画面を表示し、取引の選択を促す(ステップm₁、第7図(1)参照)。このアイドル画面には、「支払」キー72、「預金」キー74、「記帳」キー76、「残照」キー78、「振込」キー80および「口座開設」キー82と、これらのキーの押圧操作を促す「ご利用のキーを入力してください。」の案内が表示される。顧客は、CRT10に表示されたこれらのキー72～82に対応する位置のタッチパネルスイッチ20の位置を押圧操作し、取引を選択する(ステップm₂)。押圧操作されたタッチパネルスイッチ20の位置の情報は、タッチパネルスイッチ制御部50およびインターフェイス46を介して、RAM44に記憶される。

次いで、RAM44に記憶された位置の情報に基

て、テンキー92、入力された名義や暗証番号を訂正する「訂正」キー94、入力された名義や暗証番号が正しいことを確認する「確認」キー96が表示される。また、名義および暗証番号の入力を促す「名義・暗証番号を入力してください。」の案内も表示される(第7図(3)参照)。顧客は、名義・暗証入力画面にしたがって、名義および暗証番号をタッチパネルスイッチ20に入力する(ステップm₃)。入力された名義および暗証番号は、RAM44に記憶される。

なお、磁気カード2の使用の有無の選択を問う案内表示と、この選択を判断する選択キー(図示せず)とをステップm₃の前、またはステップm₃に入れるようにしてもよい。

「確認」キー96が入力されると、ステップm₃に進み、開設する口座に入金する現金の入金を促す現金受付画面をCRT10に表示する。この現金受付画面には、入金を促す「現金をお入れください。」の案内と、入金された現金の読取を開始する「読取」キー98を表示する(第7図(4)参照)。

顧客は、口座に入金する額の現金を17または18に挿入し、「読取」キー98を操作する(ステップm₁₀)。「読取」キー98が操作されると、紙幣処理部56または硬貨処理部58を起動し、入金された金額を読取り、入金金額をRAM44に記憶する。

入金金額の読取が終了すると、「新規の口座を開設しております。しばらくお待ちください。」の案内を表示する処理中画面をCRT10に表示する(ステップm₁₁、第7図(5)参照)。また、ホストコンピュータ6との通信が行われる(ステップm₁₂)。すなわち、RAM44から読み出した銀行番号、店番号、科目、口座番号、名義、入金額等の電文をインターフェイス46、伝送制御装置62を介してホストコンピュータ6に送信して口座開設の要請をする。ホストコンピュータ6では、口座開設の要請があると、口座開設に支障があるか否か判断し、支障がなければ、銀行番号、店番号、科目、口座番号、名義、入金額等のレコードを有するファイルを新規に作成する。ファイルを作成し終わると、ホストコンピュータ6は口座を開設

した旨の電文をATM4に送る。

ATM4では、ホストコンピュータ6から受信した口座を開設した旨の電文を伝送制御装置62、インターフェイス46を介して受け取り、「カードまたは通帳をお受け取りください。」の案内を表示するカード・通帳発行画面をCRT10に表示する(ステップm₁₃)。

また、カード発行部51または通帳発行部53を起動して、磁気カード2または通帳16を発行し、通帳挿入出口14またはカード挿入出口15に通帳16または磁気カード2を放出する(ステップm₁₄)。顧客が、通帳挿入出口14またはカード挿入出口15から通帳16、磁気カード2を抜き取ると、口座開設取引モードを終了し、初期画面に戻る。

この顧客は、以後、この磁気カード2や、通帳16を用いて出金、入金等の取引を行うことができる。

ステップm₁において操作されたキーが「支払」キー72であれば、出金取引モードにはいる。この出金取引モードでは、磁気カード2の挿入、暗証

番号の入力、出金金額の入力等の案内や、各種のキーをCRT10に表示しながら、ATM4から現金の出金を行う(ステップm₁₅)。「預金」キー74が操作された場合には、入金取引モードにはいる。この入金取引モードでは、磁気カード2の挿入、暗証番号の入力等の案内や、各種のキーをCRT10に表示しながら、ATM4への現金の入金を受け付け、口座への入金を行う(ステップm₁₆)。「記帳」キー76であれば、記帳取引モードには入り、通帳16の挿入等の案内をCRT10に表示しながら、通帳16に入金額、出金額、預金残高等を記帳する(ステップm₁₇)。「残照」キー78であれば、残高照会取引モードには入り、磁気カード2または通帳16の挿入等の案内をCRT10に表示しながら、預金残高を通帳16または明細表に印字する(ステップm₁₈)。「振込」キー80であれば、振込取引モードには入り、磁気カード2の挿入、暗証番号の入力、振込先、振込金額の入力等の案内や、各種のキーをCRT10に表示しながら、口座から振込先への振込を行う(ステップm₁₉)。

なお、現金自動取引装置をATM4として説明したが、多機能のCDや、単機能の出金取引機等の現金取引装置で実施するようにしてもよい。また、端末機を現金自動取引装置として実施するようにしたが、口座開設取引のみを行う単機能のもので実施するようにしてもよい。

また、カードを磁気カード2として説明したが、ICカード等の他のカードで実施するようにしてもよい。

また、入力装置をタッチパネルスイッチ20として説明したが、キーボード、マウス、スキャナ等の他の入力装置で実施するようにしてもよい。

また、表示装置をCRT10として説明したが、ELD等の他の表示装置で実施するようにしてもよい。

さらに、上述の実施例では、カードまたは通帳を発行するようにしたが、カードのみまたは通帳のみを発行するようにしてもよく、また、銀行以外の口座開設機関、例えば証券会社等で実施するようにしてもよい。

〔発明の効果〕

請求項(1)の口座開設システムにおいては、端末機と、ホストコンピュータとを備え、端末機は、口座開設に必要な情報を顧客が入力操作する入力装置、口座開設の預金を受け付ける入金装置、ならびに口座開設に当たって発行される通帳、カード、または、通帳およびカードを有し、ホストコンピュータからの口座が開設された旨の電文に基づいて、通帳、カード、または、通帳およびカードを自動的に発行する発行装置を備え、ホストコンピュータは、端末機からの口座開設要請に応じて口座に対応するファイルを作成し、口座を開設した場合に口座を開設した旨の電文を端末機に送るようにしている。

したがって、口座開設要員がいなくても、顧客の操作で新規に口座を開設することができ、口座開設の開設コストを軽減することができる。

請求項(2)の口座開設システムは、請求項(1)のものにおいて、前記端末機は、閉店時間中には顧客が利用できる場所に配置され、閉店時間中にお

いても稼働するようにしている。

したがって、閉店後においても口座を開設することができ、特に勤務の都合上などで閉店時に口座を開設すべき店舗にいけない顧客にとって便利である。

請求項(3)の口座開設システムにおいては、請求項(1)または(2)のものにおいて、前記端末機は、前記入力装置の操作の案内を表示する表示装置を備えるようにしている。

したがって、不案内な顧客でも容易に操作することができ、口座開設を遂行することができる。

請求項(4)の口座開設システムは、請求項(1)、(2)または(3)のものにおいて、前記端末機は、現金取引装置において実現されている。

したがって、現金取引装置を簡単な改造で口座開設する端末機としての機能を備えることができ、取引内容に口座開設を備えることができ、現金取引装置の機能をアップすることができる。

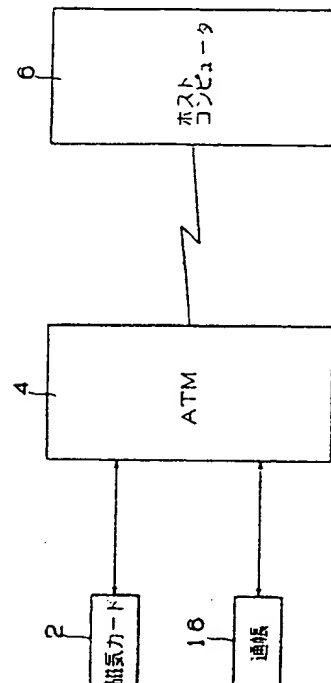
4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例の取引モードを示す

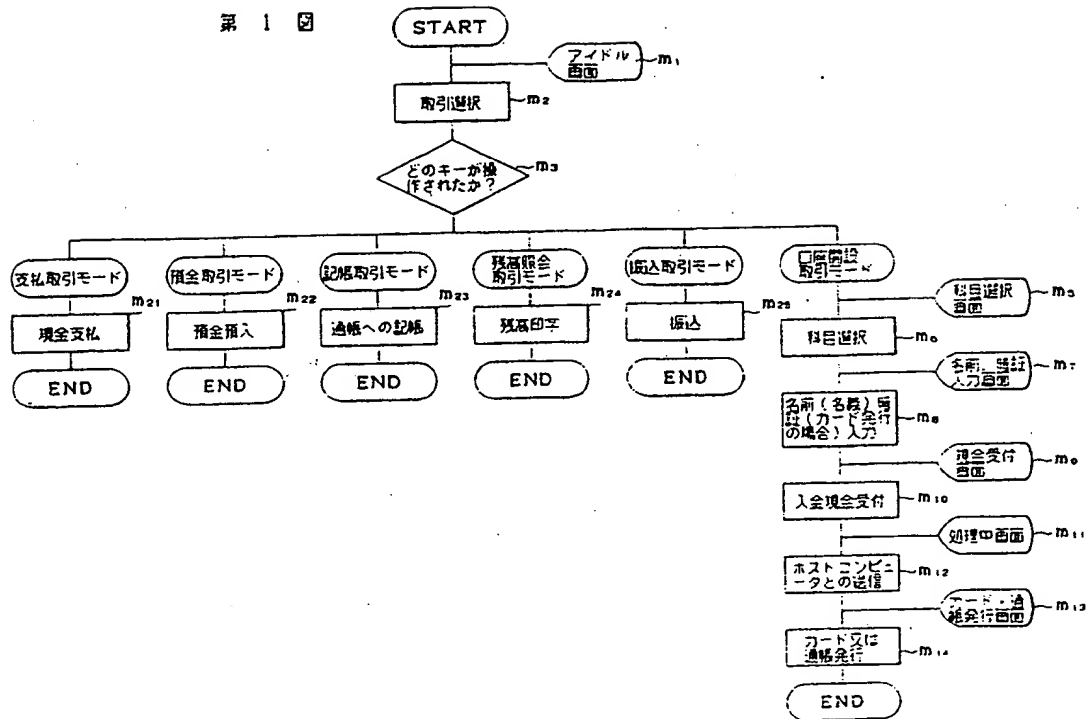
フローチャート、第2図は本発明の一実施例の口座開設システムを示す図、第3図はATM 4の外観斜視図、第4図はATM 4のハードウェア構成図、第5図はカード発行部51の一例を示す図、第6図は通帳発行部53の一例を示す図、第7図はCRT 10の表示画面の例を示す図である。

- 2…磁気カード
- 4…ATM
- 6…ホストコンピュータ
- 10…CRT
- 20…タッチパネルスイッチ
- 40…CPU
- 48…CRT制御部
- 51…カード発行部
- 52…カード処理部
- 53…通帳発行部
- 54…通帳処理部
- 56…紙幣処理部
- 58…硬貨処理部

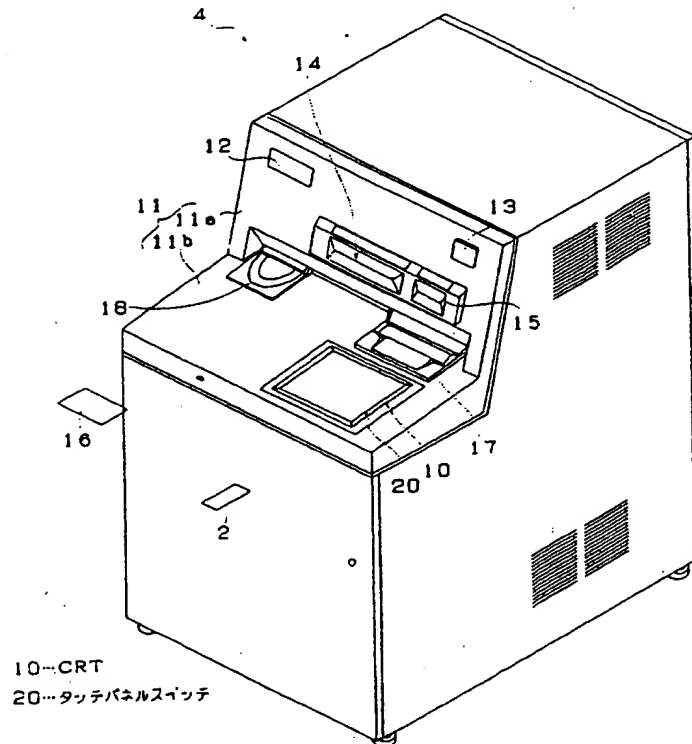
図2



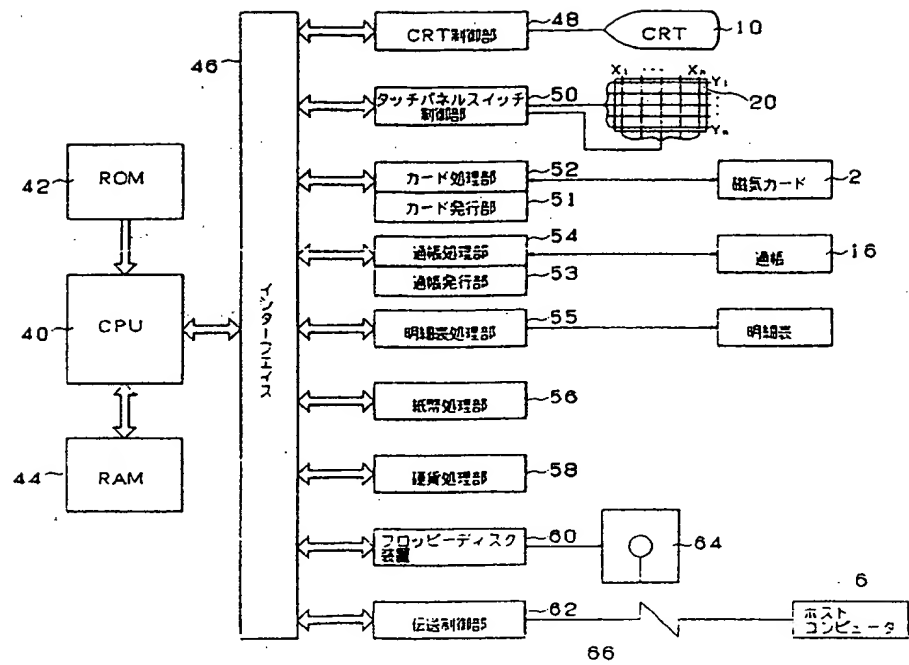
第 1 図



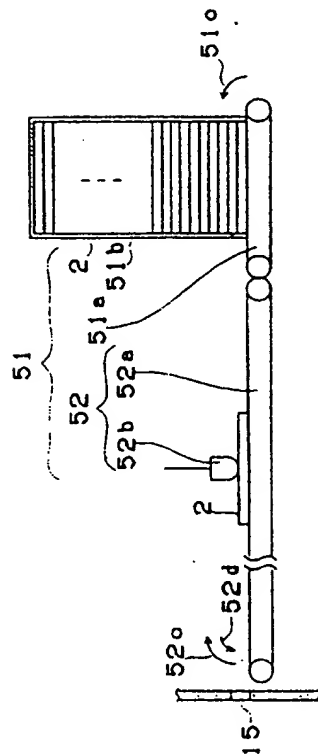
第 3 図



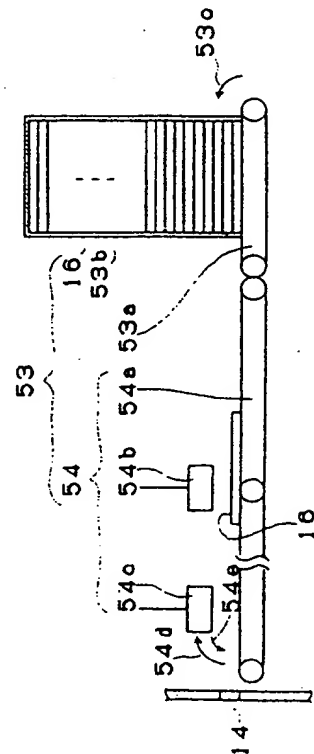
第 4 図



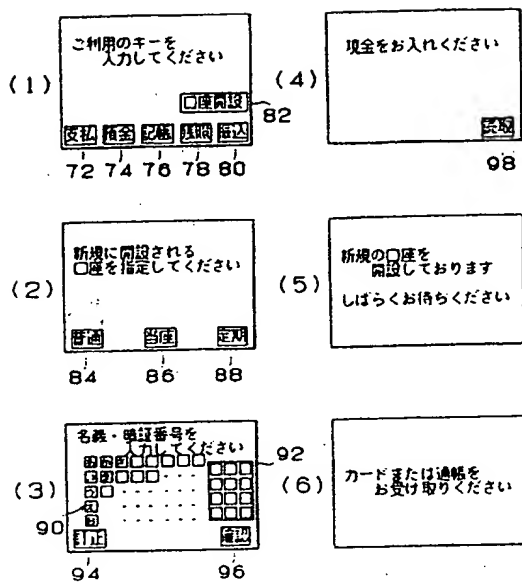
第 5 図



第 6 図



第 7 図



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☒ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.